

2022年6月海洋観測結果について

5月25日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」により海洋観測を以下の表1、図1の調査点で行いました。調査結果については、当センターホームページ (<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810>) と沿海漁協にはファクシミリで通知します。

表1 観測定点

	調査点	海底水深	経度	緯度
赤碕	ST-1	13m	133.40	35.3100
	ST-2	50m	133.40	35.3430
ライン	ST-3	70m	133.40	35.3736
	ST-4	95m	133.40	35.4340
	ST-5	185m	133.40	35.4805
長尾鼻	ST-6	185m	134.00	35.4300
	ST-7	95m	134.00	35.4000
	ST-8	70m	134.00	35.3700
	ST-9	50m	134.00	35.3400
	ST-10	13m	134.00	35.3200

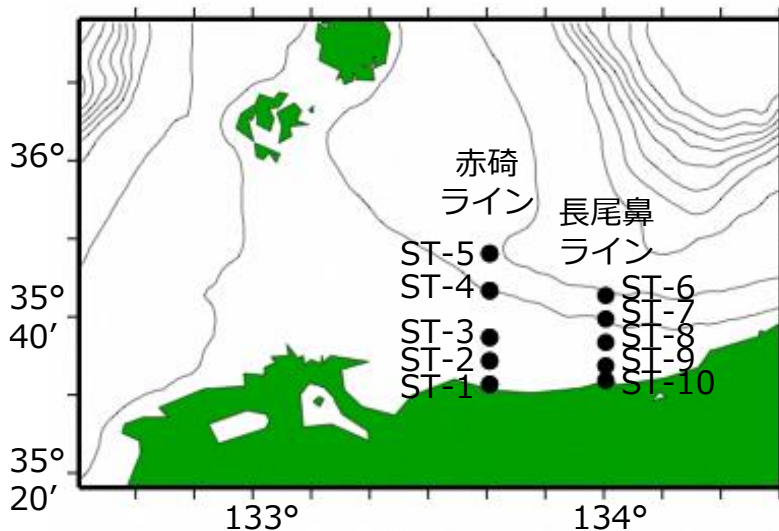


図1 観測定点

【鉛直分布図】

表層は水温18℃程度まで昇温しています。

赤碕ラインの水深100m付近の水温は14℃前後であったのに対し、長尾鼻ラインの水深100m付近は12℃前後と低くなっていました。

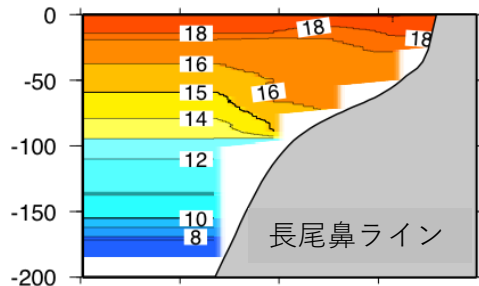
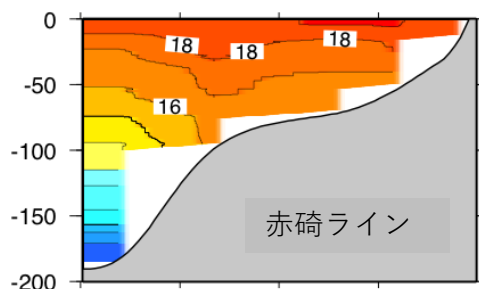


図2 鉛直分布図（海水温の単位：℃）

【水深帯別の比較】

2022年6月観測時点では、表面水温は平年と比べ、赤碕ラインで0.2℃、長尾鼻ラインで0.7℃高くなっていました。

赤碕ラインの水深30～50m付近は平年よりやや高めであったのに対し、長尾鼻ラインでは平年より低めでした。長尾鼻ラインの水深90mは平年より1.5℃水温が低く冷水の差し込みの影響があったと考えられます。

表2 各ラインの水深帯毎の平均水温

調査定線	赤碕ライン (133° 40')				長尾鼻ライン (134° 00')			
水深帯	0m	30m	50m	90m	0m	30m	50m	90m
2022年	18.6	17.4	16.6	15.3	19.3	16.6	16.1	13.9
前年	18.3	18.1	17.9	16.5	18.6	17.9	17.7	17.0
2010-21年平均	18.4	17.1	16.5	15.5	18.6	16.9	16.4	15.4
平年差	0.2	0.3	0.1	-0.2	0.7	-0.3	-0.3	-1.5